



## 東京女子医科大学 教員免許状更新講習プログラム

### プログラムの特徴

今回開講する選択領域「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」に該当する3講習は、思春期における心の諸問題に焦点を当てたメンタルヘルス支援と介入技術、学校に通う子どもにみられがちな痙攣性疾患やアレルギー性疾患などの慢性疾患、そして医療と教育現場との連携について、さらに学校における安全対策として必要とされるインフルエンザなどの集団感染症対策や救急処置について理解を深めることを目指すものです。

開設領域：選択領域：「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」

開催日時：2019年8月1日(木)、2日(金)、3日(土)

開催場所：東京女子医科大学女性生涯教育センター(東京都新宿区河田町)

1. 養護教諭、教諭

受講対象者：2. 2020年3月31日、2021年3月31日に修了確認期限となる教員。

3. 正式な受講申し込みの際に、学校長などにより受講対象者であることの証明が得られる教員。

講習費用：各講習10000円(講義・演習教材費、資料費を含む)

募集期間：2019年5月16日～7月16日

：先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。

### 開設予定の講習

領域	開設日	講習名	講習の内容	募集人数	時間数
選択	8月1日(木) 9:00~16:10	子どものメンタルヘルス支援と介入技術	子どもの心の諸問題	50人	6時間
	8月2日(金) 9:00~16:10	慢性疾患のある子どもの理解と支援	テーマ1:学校に通う子どもにみられる慢性疾患	50人	6時間
			テーマ2:慢性疾患の子ども体験と医療・教育の連携		
8月3日(土) 9:00~16:10	子どもの救急と危機管理	テーマ1:命に関わる症状への対応(心肺蘇生) テーマ2:学校における集団感染の予防と対応	40人	6時間	

### 講習について

- 各講習(6時間)が1単位となります。
- それぞれの講習修了後には、修了認定試験(30分の予定)がおこなわれます。
- 事前意識調査および事後の受講者評価にご協力頂きます。

(事後の評価内容は、後日集計され、文部科学省において公表されます)

(注)平成28年度より教育職員免許法施行規則等の一部の改正により、新たに「選択必修領域」が追加されました。

本学が開設するのは「選択領域」ですので受講申し込みの際には注意してください

### 申し込み方法

- 東京女子医科大学 HP([http://www.twmu.ac.jp/U/university/nursing/n\\_kyoin\\_kousin.html](http://www.twmu.ac.jp/U/university/nursing/n_kyoin_kousin.html))より仮申込書をダウンロードして下さい。
- 必要事項を記入の上電子メールに添付し、[kyoinmenkyo. bk@twmu. ac. jp](mailto:kyoinmenkyo bk@twmu.ac.jp) に申し込み下さい。
- 申し込みされた方から仮申し込みの受諾、および受講の可否についてメールにてご連絡します。
- 受講が可となった方にはあらためて更新講習受講申込書を送付しますので、必要事項を記載し正式な申し込みをお願いします。

## 講習の概要

<b>子どものメンタルヘルス支援と介入技術</b>							
<b>子どもの心の諸問題</b>							
8月1日(木)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">田中 美恵子(看護学部教授)</td> <td style="width: 50%;">小川 久貴子(看護学部教授)</td> </tr> <tr> <td>濱田 由紀(看護学部准教授)</td> <td>小山 達也(看護学部講師)</td> </tr> <tr> <td>嵐 弘美(看護学部講師)</td> <td>異儀田 はづき(看護学部助教)</td> </tr> </table>	田中 美恵子(看護学部教授)	小川 久貴子(看護学部教授)	濱田 由紀(看護学部准教授)	小山 達也(看護学部講師)	嵐 弘美(看護学部講師)	異儀田 はづき(看護学部助教)
田中 美恵子(看護学部教授)	小川 久貴子(看護学部教授)						
濱田 由紀(看護学部准教授)	小山 達也(看護学部講師)						
嵐 弘美(看護学部講師)	異儀田 はづき(看護学部助教)						
<p>学童期から思春期は、大人になっていくことに対する理想と現実のギャップに悩みながら精神的、身体的に大きく成長する人生の重要な時期です。本講習では、近年学校で見られる子どもの心の諸問題(発達障害、ひきこもり、自殺など)に焦点を当てながら、子どものメンタルヘルス支援と介入技術について学習し、心の発達を支援する教員の役割・基本的姿勢について理解を深めていきます。</p>							
<b>慢性疾患のある子どもの理解と支援</b>							
<b>テーマ1: 学校に通う子どもにみられる慢性疾患</b> <b>テーマ2: 慢性疾患の子どもの体験と医療・教育の連携</b>							
8月2日(金)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">千葉 幸英(医学部助教)</td> <td style="width: 50%;">伊藤 進(医学部助教)</td> </tr> <tr> <td>布川 香織(東京都立多摩療育園 医療科長)(予定)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>青木 雅子(看護学部教授)</td> <td>藤原 瑞穂(看護学部助教)</td> </tr> </table>	千葉 幸英(医学部助教)	伊藤 進(医学部助教)	布川 香織(東京都立多摩療育園 医療科長)(予定)		青木 雅子(看護学部教授)	藤原 瑞穂(看護学部助教)
千葉 幸英(医学部助教)	伊藤 進(医学部助教)						
布川 香織(東京都立多摩療育園 医療科長)(予定)							
青木 雅子(看護学部教授)	藤原 瑞穂(看護学部助教)						
<p>慢性疾患のある児童や生徒にとって、1日の大半を過ごす学校生活が安全で快適であるためには、周囲の人々が疾患を正しく理解し、適切に関わることが不可欠です。本講習では、慢性疾患の中でもアレルギー性疾患やけいれん性疾患などについて学びます。さらに、子どもや家族の、病気と共に生きていくうえでの体験や医療と教育現場との連携について、主に養護教諭の視点から理解を深めていきます。</p>							
<b>子どもの救急と危機管理</b>							
<b>テーマ1: 命に関わる症状への対応(心肺蘇生)</b> <b>テーマ2: 学校における集団感染の予防と対応</b>							
8月3日(土)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">久保田 英(医学部准講師)</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>大友 陽子(看護学部非常勤講師)</td> <td></td> </tr> </table>	久保田 英(医学部准講師)		大友 陽子(看護学部非常勤講師)			
久保田 英(医学部准講師)							
大友 陽子(看護学部非常勤講師)							
<p>学校における不慮の事故、麻疹やインフルエンザの大流行など、学校内の救急対応と感染症対策は大きな課題となっております。本講習では、学校安全や危機管理の立場から、子どもや教職員の救急に対して、生命に関わる症状に対する基本的な救急処置(特に心肺蘇生)の考え方と方法を学びます。さらに、集団感染を防止するための日常の感染対策と、集団感染発生時の対応について講義と実習を交えて理解を深めていきます。</p>							
<p><b>連絡先</b></p> <p>住所: 〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1</p> <p>東京女子医科大学看護学部 教員免許状更新講習事務局</p> <p>TEL: 03-3357-4801      FAX: 03-3357-4866</p>							